

総務課

「いま、燃えようとしている火がある。」

忙しい収穫の秋が終り、降る雨もひとときわつめたさが感じられる気候となりました。

これから各家庭では冬を迎え、暖房器具を始め、火を多く使うようになるため、全国的に火災が多発する傾向になります。

本年の建物火災は全国的に見て二、三三七件で死者は九二五人にたつし、昨年同期に比較して件数は四三八件、死者は七六人の減少となっておりますが、建物火災のうち専用住宅については死者は四三二人で昨年より三〇人の増加となっております。

本村においては皆様の御協力により大した火災はなく、関係者一同喜んでおります。

いざにせよ、火災は一瞬にして奪い人命と、財産を灰にし、その悲惨さは目に余るものがあります。

この火災を予防するには、更に皆様方の御協力をお願いしなくてはなりません。

このようなことから、本年も次により全国一斉に火災予防運動が行なわれますから各家庭では進んでこの運動に御参加下さい。

二、重点実施事項

- (一) 親子の防火会議の実施
  - 火災は、各家庭における防火態勢の確立があつてこそ防止できるものです。各家庭において次に掲げる事項を中心として親子の話し合いの時間を設け、火災及びこれに伴う危害の発生防止について、きめ細かい創意工夫と実施の徹底を図つて下さい。
- 火気使用器具の正しい取扱と使用後の点検
- 火気使用場所の整理整頓
- 火気危険物品の安全な取扱いと保管
- 就寝前および外出時の火の元点検
- 避難経路の設定
- 老人、病人、子供等の就寝場所の選定
- バケツ一杯の水のくみおきと消火器の設置

- (二) たばこの投げ捨てと寝たばこの防止
- (三) 暖房器具の正しい使い方
  - ストーブ、その他の暖房器具は、その取扱いを誤まると火災の原因となりやすいので、使用にあつたては説明書を良く読み正しい使い方をしましょう。

この期間中には、午後七時の警鐘点打を始め、消防署、消防団では各種事業を行ない、趣旨の徹底を図ることにしておりますので、御協力をお願いします。

一、実施期間  
十一月二十六日から十二月二日

住民課

金婚 お目出度う  
人生50年と申しますが、大正9年に目出度く華燭の典をあげられ、こゝに50年、戦中の苦難な時代や、社会的にも家庭内にも異なる御苦労なこともあつたことと思いますが、夫婦ともども扶け合つて目出度く金婚式を迎えられた5組の方々に、県知事揮毫のお祝いの色紙が届けましたので、11月1日役場で伝達式を行ないました。

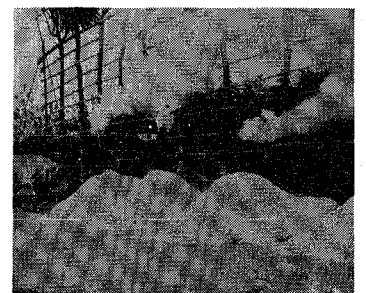
- 大別当 薄田 隆 ミヨシ
- 月瀧 広野 広司 トイ
- 西置場 小林 二吉 トラ
- 釣寄新 佐藤 佐吉 キセ
- 塩浦 政唱 ツエ

愛の運動協力御礼

先般御協力頂きました愛の協力運動募金について格別ならぬ御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この運動は、地域社会から犯罪や非行青少年に対するため、犯罪者や高め、温いご理解と積極的なご後援ご協力を賜るものであります。

- 募金額
- 三、三七〇円
- 八、二五四円
- 二、八六〇円
- 四、九九一円
- 一、八七〇円
- 三、〇九〇円
- 三、三〇〇円
- 七、三〇〇円



納税のしらせ

11月納期の村税は下記のとおりです。30日まで納入して下さい。  
固定資産税 第4期  
村税等未納のある方は、早めに納入して下さい。  
税務係

胸部間接撮影 結果について

去る七月に行ないましたレントゲン検査の結果、異常があると思われる方には精密検査を行ないました。

通知のなかつた人は異常がありませんで御了承下さい。

おめでた おくやみ

十月一日〜十月三十一日受理

◎生れた人

氏名	保護者	部	落
曾山 麻理子	毅 一郎	釣	寄
中村 由香子	甚 一郎	東	長
長岡 真樹	章	木	滑

◎およるこび

氏名	世帯主	部	落
本間 正義	国 之輔	月	瀧
本間 正子	国 之輔	月	瀧
川井 茂	キ ン	月	瀧
風間 優子	精 一	亀	田

◎亡くなった人

氏名	年齢	世帯主	部	落
浅間 トシ	六	雄	釣	寄
高木 直家	七	正	敏	釣
中山 正策	七	正	敏	釣
平野 トラ	九	興	一	西

編集後記

最高時速二百五十キロ、東京〜新潟間一時間四十分で結ぶ上越新幹線がスタートした。北陸高速自動車道との新幹線の建設は、政治、経済、文化、情報と日常生活のあらゆる分野に大きく変貌し便利を与えてくれるものと思えます。